

育成 かながわ

【発行責任者】

神奈川県手をつなぐ育成会 会長 中川孝子

〒221-0825 横浜市神奈川区反町 3-17-2

TEL : 045-323-1106 FAX : 045-324-0426

URL : <https://ikusei-kanagawa.jp>E-mail : ijkanagawa_k@yahoo.co.jp

子育て応援ブックのご紹介

人権啓発委員会より

人権啓発委員会では、2023年度事業として
「大丈夫！知的障害児も成長するから！」

という冊子を作成しました。

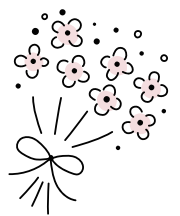
これは昨年6月、人権委員会のアンケートにご協力いただいた114名の皆様による熱い想いと豊かな経験に裏打ちされたご回答を元にした

「過酷で先の見えない子育てもいつか必ず報われる日が来る！」という実証的メッセージ集です。

障害児の子育て真っ最中の特に若い保護者の方達を応援しようという目的で作りましたが、同じく混乱の極みにあったかつての私に送ってあげたい、そんな一冊になったと委員会一同自負しております。

障害児・者の保護者はもとより、支援者や関係各機関、一般の方々も是非ご一読ください。

この小さな冊子が障害理解と虐待防止にわずかでもお役に立てれば幸いです。



**大丈夫！
知的障害児も
成長するから！**
いつまでもそのままじゃないよ

先輩保護者から
子育て真っ最中の
あなたへ



神奈川県手をつなぐ育成会
この小冊子は、共同費金配分金により発行しています。

A5判 24ページ
フルカラー

特徴

- ✧ アンケート結果を豊富なグラフとイラストでわかりやすくご紹介！
- ✧ 仰天エピソード集！
- ✧ 誌面に載せきれなかった教訓、ノウハウ、メッセージなど全ての回答をネットでご紹介！
- ✧ 会員にはもちろん関係各機関や一般の方々に向けても活発に紹介活動をしていくとともに、PDF版は当会のメインサイトから無料でダウンロード可能！



渡部伸氏「親なきあとのお金」研修会

10月16日(月)ユニコムプラザさがみはら

参加者135名

講師の渡部伸氏は社会保険労務士であり、世田谷区手をつなぐ育成会の会長として、わたしたちと同じ立場の家族でもあります。障害があることで感じる難しさを共有しつつ、プロならではの秘策をお話しくださいます。渡部氏のお話はつい「そうそう」などとあいづちをうちたくなることばかりでした。



お金とは、たくさんあってもそれだけでは十分ではなく、お金を使える仕組みを作ることが大切だとわかりました。使い方はできる限りその方の好きなこと、意思によって自由であるべきです。ところがその自由がうまく発信できないところがとても難しいのです。ご本人がどこでだれと暮らしたいか？何を着て何を食いたい？選ぶことや決めることの難しい方にどうしたらそれができるのでしょうか。それは、さまざまな経験をしてもらうことです。何が好きか？どんなことが楽しみか？時間がかかっても人となりは少しずつ見えてきます。

また、きょうだい（障害のある方の兄弟姉妹）についても考えさせられました。困った時いつも助けてくれるのは人です。もし、きょうだいがいるなら一緒にご本人の話をしましょう。すべての責任を背負ってくれとはとても言えないけれど、「あなたには迷惑かけないわ」などはありえません。先に逝く親の気持ちも伝えておいて、そしてきょうだいの気持ちもきちんと聞いておこうと思いました。



渡部氏とスタッフ

今回は会場が満席になるほどご参加いただき、育成会として今年度一番大きな講演会となりました。かなり早い時期に会場を予約して下さった支部、そしてチラシ作り、チラシを配って下さったたくさんの会員のみなさんのご協力の成果であると考えます。ありがとうございました。

講師の渡部伸氏は障害基礎年金学習会のDVDの中でもお話を下さっています。今後の研修会情報は神奈川県手をつなぐ育成会HPホームページをご覧ください。（組織活性化委員）

知的障がい・発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病気やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。
ご不明な点等がある場合は、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

このようなお困り事に
心当たりがある方に…

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
0120-322-150 平日10時～16時/土日・祝日・年末年始を除く
＜URL: <http://www.z-kyosai.com/>＞

障がいのある方とそのご家族へ

ぜんちの
あんしん保険
少額短期保険組合（神奈川県）2013年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの
こども傷害保険
権利関係調整委員会（神奈川県）2013年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

弁護士が全面的にサポート

[2023年5月作成 22TC-102908]

ぜんち共済株式会社
関東財務局長（少額短期保険）第14号

参加者の感想 (一部ご紹介します)

学 び

- ・書籍も読んでみたい。
- ・わかりやすい説明。
- ・資料も非常に見やすく良かった。
- ・午後、土日にも講座があると助かる。
- ・難しい内容も先生の話が楽しくあっという間だった。

講 座

- ・GHがいろいろな形があることを学べた。
- ・後見人、兄弟、GHの事例が聞けてよかった。
- ・新しい情報、信託等について知ることができた。
- ・新しい仕組みや新しい暮らし方の事例を知れて良かった。
- ・頭を整理する意味で、この講演はきわめて有効と思った。
- ・後に備えて何から始めればよいか考えていたのでタイムリーだった。

勉強になった
(74名)参考になった
(57名)興味深かった
(38名)

気づき

- ・今日の話を参考にいろいろ考えたい。
- ・自分たちの行動にすぐにでも活かしていこうと思った。
- ・まだ必要ないと思っていたが、今日のお話を聴いて「入ろう!」と気持ちが変わった。



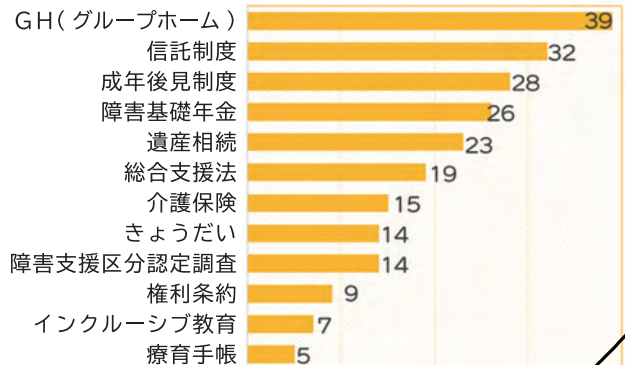
- ・地域の親の会などとのつながりが大切。
- ・つながりを切らないようにしたい。
- ・たくさんのつながりを持って、アンテナを張っていきたい。
- ・支援していただけるチームを作っていくことが大切。

つな がり

もっと 知りたい

- ・障害区分
- ・18～20歳の補助金はどうなる?
- ・クレジットカードは本人が作成できる?
- ・病気のリスク対応のための保険の加入について

今回のテーマ以外で詳しく知りたいこと (複数回答)



安心・希望

- ・大変心強く生活に希望が持てた。
- ・一人ではないと思えた。勇気をもらった。
- ・兄弟に、弟のことをもっと関わりを持ってもらっていいんだ~!と思った。

THANK YOU

知的障がい児者・自閉症児者の 生活サポは 家族の安心を支えます

●日常生活に関する相談支援

●就労に関する相談支援

●権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

ご入会のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11

新宿三井ビル2号館2F

TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774

受付時間: 午前9時~午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

東京第二プロチャネル営業部

〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階

TEL: 03-6894-9110

受付時間: 午前9時~午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会

〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町3丁目17番2号

神奈川県社会福祉センター5F

TEL: 045-314-7716 FAX: 045-324-0426

http://yurisapo.jp/index_qhm.php

2022年12月現在の内容です。(D-006318 2024-03)

障害基礎年金学習会 開催報告

前号の「育成かながわ」で報告した各支部・ブロックによる障害基礎年金学習会は、年間全10回の開催をすることができました。ここで、まとめて報告させていただきます。

この学習会を開始してから2年目になりますが、今回は初めて学校からの依頼を受けて、平塚支援学校、横浜市のあおば支援学校で開催する機会がありました。

また、育成会主催で開催した時にも、チラシを支援学校や関係機関に積極的に配布して周知を図り、その結果大勢の方に参加していただくことができました。

学齢期のお子さんを持つ保護者にとって障害年金の情報は必須であり、改めてその関心の高さがうかがえました。

我々の体験談を聞いて大変参考になったという多くの意見が、育成会活動の後押しをしていただけたものと理解し、今後もこの学習会を続けていきたいと強く思いました。

そしてこの先私たちと一緒に活動をしてくださる方が少しずつ増えていくことを期待しています。



あおば支援学校

開催日時	支部またはブロック名	会 場	参加人数
5月24日(水)	大和支部	大和市市民活動拠点ベテルギウス	26名
6月10日(土)	弘済学園支部	弘済学園会議室	23名
6月13日(火)	県西ブロック	おだわら市民交流センター	30名
7月 6日(月)	横三ブロック	鎌倉市福祉センター	76名
9月14日(木)	綾瀬支部	綾瀬市保健福祉プラザ	9名
10月25日(水)	伊勢原支部	伊勢原市手をつなぐ育成会	2名
10月31日(火)	湘南東部ブロック	藤沢市社会福祉協議会会議室	38名
11月 6日(月)	湘南西部ブロック	ひらつか市民活動センター	35名
12月19日(火)	神奈川県立平塚支援学校	(学校開催)	30名
1月11日(木)	神奈川県立あおば支援学校	(学校開催)	52名

育成会講演

神奈川県立茅ヶ崎高等学校インクルーシブ教育実践推進校
家族懇談会での「育成会講演」

12月6日茅ヶ崎高校進路指導部からの依頼で「知的障害の子どもを育てて」と「18歳以降の障害福祉サービスについて」の講演をしました。

平塚支部 鈴木さん、茅ヶ崎支部 阿部さんの体験談はそれぞれ障害の子育ての苦勞と成長の喜びがあふれている心温まるお話でした。後半は又村氏に依頼

していた「18歳以降の障害福祉サービス」のDVDを視聴していただきました。

福祉サービスについて分かりやすい内容と話しぶりでご家族は勿論参加されていた多くの先生方も熱心にメモを取られていました。

神奈川県内インクルーシブ教育実践推進校は、令和6年度より4校増え18校になります。事前打合わせの時授業参観させていただきました。各クラス共に、学んでいる障害の方がどなたなのか分からないほどでした。彼らが充実した高校生活を送れるよう願っています。(茅ヶ崎支部)